



# 南九州市立 知覧小学校

児童数 257人  
学級数 14クラス



## 《テーマ》

人権同和教育の視点に立ち、差別や偏見をもたない人間形成  
～みんなで学び みんなで伸びる～

### 研究に当たって（テーマ設定の理由）

本校は、学校教育目標「みんなで学び みんなで伸びる 知覧らしい教育の推進」の具現化を図るため、人権同和教育の視点に立って、差別や偏見をもたない人間形成の基礎を養うとともに、人権同和教育に関する理解と見識を教児共に深めることができるように取組を行った。

### 研究スケジュール

6月1～30日・・・あじさい月間（人権月間）  
6月24日・・・あじさい集会  
9月30日・・・児童対象の人権教室（全学年）  
10月3日・・・教職員対象の人権研修会  
11月4日・・・保護者対象の人権研修会（家庭教育学級）  
12月1～10日・・・人権旬間（いじめ撲滅宣言）

### 特色ある取組（他校にもおすすめの取組）

#### □ あじさい月間（6月）の実施

県教育委員会発行の「仲間づくり」を活用しながら発達の段階に応じた授業を展開してきた。各学級から代表者を決め、6月末のあじさい集会で授業後の感想発表を行った。

#### □ 人権教室の実施（2学期）

県教育庁人権同和教育課から講師を招き、学年の発達の段階や実態に応じて、自分を好きになることや相手の気持ちを考えて行動する、大切にすることについて学んだ。

#### □ 人権旬間における学級でのいじめ撲滅宣言作り

各学級で人権同和教育の視点を持った授業を行い、その後、学級内で「いじめ撲滅宣言」を考えた。児童の言葉でまとめることで、いじめをなくす意識が更に高まってきた。



【2年生 人権教室より】



【いじめ撲滅宣言】

### 子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題（子どもの変容、よかったこと、今後やってみたいこと）

□ 今年度、子どもの人権プロジェクト推進校としての取組は、児童だけでなく、教職員自身が人権感覚を磨き、人権教育について学ぶ貴重な機会となった。今後も、児童が友達との関わりを大切に、互いに考えを認め合おうとする姿を育成できるよう研鑽を積んでいきたい。